

議第123号

令和2年度下呂市水道事業会計補正予算（第3号）

第1条 令和2年度下呂市水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和2年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	支 出		
	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 水道事業費用	1,232,875千円	2,750千円	1,235,625千円
第1項 営業費用	1,141,807千円	2,750千円	1,144,557千円

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額291,038千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金273,792千円及び消費税資本的収支調整額17,246千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額282,140千円は、当年度及び過年度の損益勘定留保資金264,825千円及び消費税資本的収支調整額17,315千円で補てんするものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	収 入		
	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 資本的収入	254,001千円	9,668千円	263,669千円
第2項 負担金	175,981千円	9,668千円	185,649千円

(科 目)	支 出 (既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 資本的支出	545,039 千円	770 千円	545,809 千円
第1項 建設改良費	181,547 千円	770 千円	182,317 千円

令和2年9月3日提出

下呂市長 山 内 登

令和2年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

収益的收入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1.	水道事業費用		1,232,875	2,750	1,235,625		
	1.	営業費用	1,141,807	2,750	1,144,557		
		1.	原水及び浄水費	222,120	2,750	224,870	

資本的收入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本的收入			254,001	9,668	263,669	
	2. 負担金		175,981	9,668	185,649	
		1. 負担金	175,981	9,668	185,649	

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 資本の支出			545,039	770	545,809	
	1. 建設改良費		181,547	770	182,317	
		1. 改良費	181,247	770	182,017	

令和2年度 下呂市水道事業キャッシュ・フロー計算書
 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:	
当年度純利益	△ 303,251
減価償却費	689,112
貸倒引当金の増減額(△は減少)	30
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 32
長期前受金戻入額	△ 228,556
受取利息及び受取配当金	△ 1,254
支払利息	63,579
資産減耗費	588
未収金の増減額(△は増加)	△ 205
たな卸資産の増減額(△は増加)	200
未払金の増減額(△は減少)	5,498
小計	225,709
利息及び配当金の受取額	1,254
利息の支払額	△ 63,579
業務活動によるキャッシュ・フロー	163,384
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:	
有形固定資産の取得による支出	△ 162,749
工事負担金の受入による収入	18,566
分担金の受入による収入	5,983
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 138,200
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	76,700
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 363,491
他会計からの出資による収入	161,265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 125,526
IV 資金増加(減少)額	△ 100,342
V 資金期首残高	1,272,492
VI 資金期末残高	1,172,150

令和2年度 下呂市水道事業予定貸借対照表
(令和3年3月31日)

単位:千円

	資産の部		
1. 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ 土地		506,336	
ロ 建物	572,556		
減価償却累計額	△ 137,993	434,563	
ハ 構築物	11,686,442		
減価償却累計額	△ 2,544,877	9,141,565	
ニ 機械及び装置	2,358,277		
減価償却累計額	△ 1,101,045	1,257,232	
ホ 車両運搬具	5,894		
減価償却累計額	△ 5,611	283	
ヘ 工具器具及び備品	22,687		
減価償却累計額	△ 14,181	8,506	
ト 建設仮勘定		18,454	
有形固定資産合計		11,366,939	
(2)無形固定資産			
イ 電話加入権		41	
無形固定資産合計		41	
(3)投資その他の資産			
イ 基金		0	
投資その他の資産合計		0	
固定資産合計		11,366,980	
2. 流動資産			
(1)現金預金		1,172,150	
(2)未収金		64,470	
貸倒引当金		△ 1,680	
(3)貯蔵品		10,925	
(4)その他流動資産		7,801	
流動資産合計		1,253,666	
資産合計		12,620,646	

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		3,355,105	
固定負債合計			3,355,105
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		375,124	
(2) 未払金		93,201	
(3) 引当金		0	
イ 賞与引当金		4,928	
ロ 法定福利引当金		956	
(4) その他流動負債		5,000	
流動負債合計			479,209
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国庫補助金	805,928		
ロ 工事負担金	838,796		
ハ 受贈財産評価額	894,070		
ニ 県補助金	1,993,181		
長期前受金合計		4,531,975	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 国庫補助金	△ 237,179		
ロ 工事負担金	△ 252,278		
ハ 受贈財産評価額	△ 100,771		
ニ 県補助金	△ 186,515		
長期前受金収益化累計額合計		△ 776,743	
繰延収益合計			3,755,232
負債合計			7,589,546

資本の部

6. 資本金			5,402,211
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	14,808		
資本剰余金合計		14,808	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	80,686		
ロ 建設改良積立金	52,561		
ハ その他積立金	0		
ニ 当年度未処分利益剰余金	△ 519,166		
利益剰余金合計		△ 385,919	
剰余金合計			△ 371,111
資本合計			5,031,100
負債資本合計			12,620,646

令和2年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

●重要な会計方針に係る事項に関する注記

1.固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。

建物 16～60年

構築物 5～60年

機械及び装置 6～20年

車両及び運搬具 4～5年

工具器具及び備品 5～15年

(2)無形固定資産

定額法を採用している。

2.重要なリース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3.引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2)退職給付引当金

岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金(一般負担金)のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担(収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む)をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3)賞与引当金、法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4.消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

●予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は161,202千円である。

●セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業では、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。
各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂(一部)、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	234,988	379,927	614,915
営業費用	279,220	831,182	1,110,402
営業損益	△ 44,232	△ 451,255	△ 495,487
経常損益	△ 35,478	△ 267,773	△ 303,251
セグメント資産	3,622,309	8,998,337	12,620,646
セグメント負債	1,111,123	6,478,423	7,589,546
その他の項目			
他会計繰入金	-	161,265	161,265
減価償却費	143,230	545,883	689,113
特別損失	-	-	0
固定資産増加額	27,711	135,038	162,749

●その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について

当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として8,823千円を支給するため、賞与引当金4,956千円、法定福利費引当金960千円を取り崩す。

令和2年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画明細書

収益的收入及び支出

支 出 (単位:千円)

款	項	目	既決予算額	補正予定額	計	勘定科目説明		
						節	金額	附 記
1	水道事業費用		1,232,875 (33,905)	2,750 (250)	1,235,625 (34,155)			
	1	営業費用	1,141,807 (33,905)	2,750 (250)	1,144,557 (34,155)			
		1 原水及び浄水費	222,120 (20,028)	2,750 (250)	224,870 (20,278)	委 託 料	2,750	施設業務委託料(簡易水道) 2,750 増

()内は仮払消費税

資本的収入及び支出

収入 (単位:千円)

款	項	目	既決予算額	補正予定額	計	勘定科目説明		
						節	金額	附記
1	資本的収入		254,001 (149)	9,668 (0)	263,669 (149)			
	2	負担金	175,981 (29)	9,668 (0)	185,649 (29)			
		1 負担金	175,981 (29)	9,668 (0)	185,649 (29)	負担金	9,668	その他(不課税)簡易水道 9,668 増

()内は仮受消費税

支出 (単位:千円)

款	項	目	既決予算額	補正予定額	計	勘定科目説明		
						節	金額	附記
1	資本的支出		545,039 (16,488)	770 (69)	545,809 (16,557)			
	1	建設改良費	181,547 (16,488)	770 (69)	182,317 (16,557)			
		1 改良費	181,247 (16,475)	770 (69)	182,017 (16,544)	工事請負費	16,170	一般改良工事 1,045 増 施設整備工事(簡易水道) 15,125 増
						委託料	△ 15,400	委託料(簡易水道) 15,400 減

()内は仮払消費税

